

願書記入要領(大学・修士)

【筆記具】

黒のボールペンで自署で記入する。

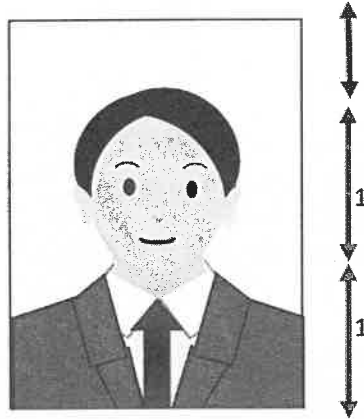
【顔写真について】

正面から撮影、鮮明なもの。カラー。帽子は被らない。

撮影2か月以内。

横3.5センチ縦4.5センチに切って貼り付ける。

上部を少し開ける 顔と体の比は、1:1ぐらい。(下の図を参照)



【記入上の注意】

※願書左端の小数字の順に説明しています

- 1 願書の作成日付。
- 2 ひらがなで氏名の読み方を記入。□男□女いずれかをチェックする。
- 3 氏名を書く。
- 4 和暦で。記載日の年齢。
- 5、6 願書記入日現在の郵便番号、住所を記入
- 7 携帯電話など、普段連絡できる電話番号。研究室の電話の場合は、研究室と記入。
- 8、9 下宿や寮、学校付近のアパートの場合、帰省先を記入。自宅通学の場合は(5、6)と同じ
- 10 帰省先(親家など)の電話番号を記入。
- 11 学校名から学部学科、大学院研究科、専攻、および学年を記入。
- 12 高等学校を記入する。
- 13 大学、学部等を記入する。学部生の場合は卒業見込み年月を記入する。
- 14 学部生は空欄。修士課程の学生が記入する。卒業は見込み年月を記入。
- 15～21 2親等以内の者を記入する。父母→兄弟姉妹、祖父母(、子、配偶者)
主たる生計者(記入者の家計を支えている者)に丸印を付す。
父母以外が主たる生計者の場合は3親等以上(例えば叔父叔母など)でも記入する。
年収は、令和6年分(令和6年1月～令和6年12月)について記入する。
- 22～24 記入者の生活について、一般的な月の主な収入と支出を記入する。
奨学金の受給については、返済要否を記入すること。
- 25 当奨学金を受給したい理由を簡潔に記載すること。箇条書きでもよい。
- 26 希望進路をチェックする。下段に進路について考えていることを記載。
- 27 当財団奨学金を受給していた場合は記入。ない場合はチェックのみ。
- 28 普段の健康度の状態を申告する。
- 29 氏名を自署し、押印する。

令和7年4月度 上田記念財団第16期奨学生 願書

1	願書記入日	令和 年 月 日				以下、自署すること
2	ふりがな					<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
3	申請者の氏名					
4	生年月日	平成 年 月 日 (満 才)				顔写真貼付 3.5cm×4.5cm カラー 正面無帽 鮮明なもの
5	現在の住所	郵便番号	—			
6						
7	連絡先電話番号	—	—			
8	帰省先の住所	郵便番号	—			
9						
10	帰省先電話番号	—	—			
11	所属大学/学部・大学院/専攻・学年					
	学歴記入	卒業年月	学校名(~県立etc から記載)			
12	学歴① 高校	・				
13	学歴② 大学	・				
14	学歴③/	・				
	家族欄/続柄 生計主に○	年齢	氏 名	年収(万円)	同・別居	職業
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
	申請者の生活費	主な収入			主な支出	
22	生活費の状況 (月額)	家族の送金	円	家賃	円	円
23		他の奨学金	円	通学費	円	円
24		アルバイト、他	円	他(円
25	経済的支援を 必要とする理由					
26	今後の進路予定 (チェック)と抱負(下 段に記入)	<input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> コンサルタント <input type="checkbox"/> 道路会社 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 他()				
27	過去の上田記念財団の奨学金の受給の有無について	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 有(年 月から カ月)				
28	健康面の申告	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> その他()				
29	一般財団法人 上田記念財団 理事長殿 上記相違ありません	(自署) 氏名				印